

平成 24 年 7 月 20 日  
九州地方整備局  
10時00分現在

## 7月12日からの梅雨前線の活発な活動による豪雨（第26報）

### 概要

○ 国管理道路のうち全面通行止め箇所は以下の区間です。

- ・ 7/12 5:45 国道57号 熊本県阿蘇市一の宮町坂梨 58k100~62k700 法面崩壊等による全面通行止め（迂回路については、別添①を参照）
- ・ 9月上旬頃を目途に仮橋工事を完了させて通行止めを解除する予定ですが、天候次第では工程変更の可能性があります。

※ 更新情報は下線箇所

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部

企画部 広域計画課長 黒岩 義文

電話：092-414-7301（本部直通）

FAX：092-481-9210（本部直通）

### 1. 防災体制

○平成24年 九州梅雨前線豪雨災害対策本部（風水害）

注意体制（7/2 12:30）→ 警戒体制（7/3 7:30）→ 非常体制（7/3 7:40～）

○河川室（風水害）

注意体制（7/2 12:30）→ 警戒体制（7/3 7:30）→ 非常体制（7/3 7:40～）

○道路室（風水害）

注意体制（7/3 5:47）→ 警戒体制（7/3 7:40～）

○事務所体制

非常体制：4事務所

警戒体制：15事務所

注意体制：20事務所

○災害等支援本部室

警戒体制（7/4 12:00）→ 注意体制（7/10 13:10）→警戒体制（7/13 18:30～）

○災害等支援支部

全支部警戒体制（7/14 14:50～）

2. 被災状況調査の実施経緯

- ・ 7/12 8:20 九州地方整備局災害対策用ヘリコプター（はるかぜ）による現地調査実施  
調査箇所：熊本市（菊池川水系合志川）
- ・ 7/12 14:00 九州地方整備局災害対策用ヘリコプター（はるかぜ）による現地調査実施  
調査箇所：熊本市（白川水系白川上空）
- ・ 7/12～13 TEC-FORCE高度技術指導班（水管理・国土保全局 防災課 総括災害査定官ほか8名）を熊本市に派遣
- ・ 7/13 阿蘇市からの要請より、土砂災害に対する専門家（国土技術政策総合研究所 砂防研究室長ほか3名）を派遣  
調査箇所：阿蘇カルデラ内の土砂災害箇所
- ・ 7/14 17:30 九州地方整備局災害対策用ヘリコプター（はるかぜ）による現地調査実施  
調査箇所：柳川市（矢部川水系矢部川上空）
- ・ 7/15 熊本県からの要請により沖縄総合事務局災害対策用ヘリコプターによる現地調査実施（阿蘇土砂崩落箇所調査）  
調査箇所：阿蘇カルデラ内の土砂災害箇所
- ・ 7/15 福岡県からの要請により四国地方整備局災害対策用ヘリコプターによる現地調査実施（矢部川）  
調査箇所：矢部川上流
- ・ 7/15 11:00 国土交通省 災害調査チームによる現地調査実施  
調査箇所：矢部川水系矢部川及び国道57号など
- ・ 7/15 13:00 四国地方整備局災害対策用ヘリコプター（愛らんど）による現地調査  
調査箇所：柳川市・八女市（矢部川水系矢部川上空）
- ・ 7/15 15:45 九州地方整備局災害対策用ヘリコプター（はるかぜ）による現地調査  
調査箇所：中津市（山国川水系山国川上空）
- ・ 7/15 14:00 沖縄災害対策用ヘリコプターによる現地調査  
調査箇所：五木村（川辺川流域）
- ・ 7/16 13:00 九州地方整備局災害対策用ヘリコプター（はるかぜ）による現地調査  
調査箇所：柳川市（矢部川水系矢部川上空）
- ・ 7/16 福岡県、南阿蘇村、阿蘇市、大分県及び日田市からの要請により、下記災害対策用ヘリコプター（3台）による上空からの調査実施
  - ・ 四国地方整備局災害対策用ヘリコプター（愛らんど） 調査箇所：日田市
  - ・ 九州地方整備局災害対策用ヘリコプター（はるかぜ） 調査箇所：八女市星野村、柳川市
  - ・ 沖縄地方整備局災害対策用ヘリコプター 調査箇所：阿蘇市、南阿蘇市
- ・ 7/17 福岡県、大分県、柳川市及び竹田市からの要請により、下記災害対策用ヘリコプター（3台）による上空からの調査実施
  - ・ 北陸地方整備局災害対策用ヘリコプター（ほくりく） 調査箇所：大分県
  - ・ 四国地方整備局災害対策用ヘリコプター（愛らんど） 調査箇所：八女市星野村
  - ・ 九州地方整備局災害対策用ヘリコプター（はるかぜ） 調査箇所：柳川市（矢部川水系矢部川）
- ・ 7/18 阿蘇市の要請により、四国地方整備局災害対策用ヘリコプターにより上空からの調査を実施。
  - ・ 四国地方整備局災害対策用ヘリコプター（愛らんど） 調査箇所：阿蘇市
- ・ 7/18 13:40 九州地方整備局災害対策用ヘリコプター（はるかぜ）による現地調査  
調査箇所：福岡・熊本・大分

・ 7/19 下記防災ヘリコプターによる現地調査

- ・九州地方整備局災害対策用ヘリコプター（はるかぜ） 調査箇所：福岡・熊本
- ・近畿地方整備局災害対策用ヘリコプター（きんき） 調査箇所：彦山川・うきは市

### 3. 国管理河川の情報

1) 水位状況 <7月20日 9時00分現在>

- はん濫危険水位 超過地点 0 箇所
- 避難判断水位 超過地点 0 箇所
- はん濫注意水位 超過地点 0 箇所
- 水防団待機水位 超過地点 0 箇所

2) 越水状況 <7月20日 9時00分現在 越水箇所はなし>

- ・7/12 11箇所
- ・7/13 3箇所
- ・7/14 14箇所

※7/12～7/14に発生した越水箇所（28箇所）の詳細に関しては、第15報及び第17報に掲載

3) 被災状況 <7月20日 9時00分現在>

- ・被災箇所については、引き続き調査中

河川名	被害状況	箇所数	
菊池川水系 きくち	菊池川	河岸崩壊	2箇所
	上内田川 かみうちだ	河岸崩壊	1箇所
	合志川 こうし	護岸崩壊等	8箇所
白川水系 しら	白川	護岸崩壊	1箇所
筑後川水系 ちくご	花月川 かげつ	護岸崩壊等	33箇所
	田手川 たて	堤防損傷	1箇所
	隈上川 くまのうえ	護岸崩壊等	20箇所
	巨瀬川 こせ	護岸崩壊等	4箇所
	佐田川 さた	河岸崩壊等	5箇所
	小石原川 こいしはら	河岸崩壊	2箇所
	筑後川 ちくご	河岸崩壊	1箇所
山国川水系 やまくに	山国川	護岸崩壊	3箇所
矢部川水系 やべ	矢部川	堤防決壊等	12箇所
遠賀川水系 おんが	彦山川 ひこさん	護岸崩壊	3箇所
	遠賀川 おんが	河岸洗掘	1箇所
合計		97箇所	

緊急性の高い被災箇所での対応状況※

- 菊池川水系合志川：1箇所【応急復旧工事完了】
- 白川水系白川：1箇所【応急復旧工事完了】
- 筑後川水系花月川：4箇所 応急復旧工事施工中
- 矢部川水系矢部川：1箇所【応急復旧工事完了】

おんが ひこさん  
遠賀川水系彦山川：1箇所【応急復旧工事完了】

※その他の被災箇所についても、必要に応じて被害拡大防止の処置等を順次実施します。

4) 現地での災害対策機器稼働状況 <7月20日 9時00分現在>

ちくご  
・筑後川水系

かげつ  
花月川：排水ポンプ車3台、

照明車17台（うち中国地整4台、四国地整2台、中部地整2台、関東地整3台、北陸地整4台、九州地整2台）

衛星通信車1台、遠隔制御監視カメラ3台 稼働中

やべ  
・矢部川水系

やべ  
矢部川：照明車2台（九州地整2台）

#### 4. 国管理道路の情報

1) 規制状況 <7月20日 9時00分現在 1区間で全面通行止め>

- ・7/12 5:45 国道57号 熊本県阿蘇市一の宮町坂梨 58k100~62k700 法面崩壊等による全面通行止め  
(迂回路については、別添①を参照)

2) 被災箇所の状況 <7月20日 9時00分現在>

○国道57号 阿蘇市一の宮町坂梨 58k100~62k700

<応急復旧完了箇所：10箇所>

- ・被災規模が小さい9箇所は、崩落土砂及び流木の撤去、大型土嚢等を設置完了
- ・被災規模が大きい1箇所（59k155）は、崩落土砂及び流木の撤去とH型鋼材による仮設の防護柵を設置完了

<応急復旧継続箇所（60k950）：1箇所>

- ・崩落土砂及び流木の撤去と大型土嚢、H型鋼材による仮設の防護柵を設置完了
- ・依然、崩落法面からの流水がおさまらず、大きな浮き石が多数存在することを確認し、落石の恐れがあることから、現道を回避し応急復旧橋梁で迂回する対策を実施中

・実施内容

① 地形測量：橋台部測量完了

② 地質調査：ボーリング実施中

③ 工事中仮設進入路：排水作業用進入路完了、仮橋工事中進入路施工中

\* 照明車3台（九州地整3台）を派遣中

\* KU-SAT（衛星小型画像伝達装置）1台 稼働中

\* 待機支援車1台を派遣中

#### 5. リエゾン・TEC-FORCE派遣状況等

1) リエゾン派遣状況 <7月20日 9時00分現在 延べ261人日派遣中>

- ・3県 延べ： 66 人日（うち派遣中 4 人）
- ・14市 延べ： 168 人日（うち派遣中 11 人）
- ・1町2村 延べ： 27 人日（うち派遣中 0 人）

派遣先	派遣延べ人数	派遣中人数	派遣開始日	派遣完了日
熊本市役所	5人日		7/12～	7/12 完了
熊本市北区役所	9人日		7/12～	7/15 完了
菊池市役所	8人日		7/12～	7/14 完了
熊本県庁	31人日	2人	7/12～	
山鹿市役所	3人日		7/12～	7/12 完了
大分県庁	17人日		7/12～	7/18 完了
竹田市役所	22人日	2人	7/12～	
五木村役場	2人日		7/12～	7/12 完了
人吉市役所	2人日		7/12～	7/12 完了
阿蘇市役所	27人日	2人	7/12～	
南阿蘇村役場	19人日		7/12～	7/19 完了
中津市役所	24人日		7/13～	7/19 完了
日田市役所	16人日	2人	7/13～	
上毛町役場	6人日		7/13～	7/15 完了
福岡県庁	18人日	2人	7/14～	
久留米市役所	1人日		7/14～	7/14 完了
柳川市役所	30人日	3人	7/14～	
みやま市役所	7人日		7/14～	7/16 完了
筑後市役所	8人日		7/14～	7/17 完了
うきは市役所	6人日	2人	7/18～	
合 計	261人日	15人		

2) TEC-FORGE派遣状況 <7月20日 9時00分現在 99人派遣中>

- ・九州地整職員の派遣 : 35人
- ・他地整からの支援 : 64人

派遣元	派遣先	作業内容	派遣人数	派遣開始日
北陸地方整備局	熊本県阿蘇市	被災調査	4人	7/17
	九州地方整備局内	後方支援等	4人	7/14
中部地方整備局	福岡県柳川市	出水後の状況調査	6人	7/15
	九州地方整備局内	後方支援等	6人	7/15
近畿地方整備局	熊本県阿蘇市・南阿蘇村	被災調査	8人	7/15
	九州地方整備局内	後方支援等	5人	7/15
中国地方整備局	福岡県柳川市	矢部川浸水地区被災調査	8人	7/14
	九州地方整備局内	後方支援等	4人	7/14
四国地方整備局	福岡県	矢部川浸水地区被災調査	5人	7/14
	熊本県阿蘇市	被災調査	5人	7/14
	九州地方整備局内	後方支援等	5人	7/14
関東地方整備局	大分県日田市	後方支援等	4人	7/15
九州地方整備局	大分県竹田市	道路・河川被災調査	6人	7/13
	福岡県柳川市	排水指導	16人	7/14
	熊本県阿蘇市	排水指導	9人	7/15
	熊本県阿蘇市	土砂災害調査	1人	7/17

大分県日田市	道路被災調査	3人	7/16
		99人	

3) 他地整からの支援 <7月20日 9時00分現在>

(単位:台)

整備局名	排水ポンプ車	照明車	待機支援車	計
関東地整	0	3		3
北陸地整	0	4		4
中部地整	0	2		2
近畿地整	0	0		0
中国地整	0	4	0	4
四国地整	0	2		2
合計	0	15	0	15

災害対策用ヘリコプター

整備局名(名称)	派遣期間	フライト回数
北陸地整(ほくりく)	7月16日 ~ 7月20日	2回
近畿地整(きんき)	7月17日 ~	1回
四国地整(愛らんど)	7月15日 ~ 7月18日	4回
沖縄総合開発局	7月14日 ~ 7月17日	4回

4) 自治体への支援 <7月20日 9時00分現在>

- 7/12 熊本市へ大型土嚢を提供(熊本市からの要請)
- 7/12 大甲橋下流左岸及び九品寺排水機場にポンプ車(1台)派遣(熊本市からの要請)→ポンプ車撤収済
- 7/12 ヘリコプターによる上空からの調査予定(7/12 14:00より)(熊本市からの要請)
- 7/12 阿蘇市に照明車など6台派遣中(熊本県からの要請)→照明車は全て撤収済
- 7/13 阿蘇市の要請により土砂災害に対する専門家(国土技術政策総合研究所 砂防研究室長ほか3名)を派遣
- 7/14 沖端川に衛星通信車(1台)を派遣(福岡県からの要請)→衛星通信車撤収済
- 7/15 阿蘇市に排水ポンプ車4台(四国地整2台、近畿地整2台)を派遣(熊本県からの要請)  
→近畿地整2台を国道57号 熊本県阿蘇市一の宮町坂梨に移動 → 排水ポンプ車は全て撤収済
- 7/16 ヘリコプター(3台)による上空からの調査実施(7/16 10:00より)  
(福岡県、南阿蘇村、阿蘇市、大分県、日田市からの要請)
- 7/16 福岡県などへ大型土嚢を提供(福岡県からの要請)
- 7/17 ヘリコプター(3台)による上空からの調査実施(7/17 9:30より)  
(福岡県、大分県、柳川市、竹田市からの要請)
- 7/18 ヘリコプター(1台)による上空からの調査実施(阿蘇市からの要請)
- 7/18 中津市に排水ポンプ車1台(中部地整)、照明車1台(中部地整)を派遣(中津市からの要請)  
: 台風7号接近のため事前待機 → 排水ポンプ車1台・照明車1台は全て撤収済
- 7/18 福岡県に排水ポンプ車2台(中国地整)を派遣(福岡県からの要請): 台風7号接近のため事前待機  
→ ポンプ車撤収済
- 7/18 柳川市に排水ポンプ車3台(中国地整)、照明車2台(中部地整)を派遣(柳川市からの要請)  
: 台風7号接近のため事前待機 → ポンプ車撤収済
- 7/19 大分県竹田市からの要請により、TEC-DOCTOR(宮崎大学瀬崎准教授)を被災箇所へ派遣

## 6. その他

1) 国が保有する船舶による浮遊ゴミ・流木等の回収状況 <7月20日 9時00分現在>

・ がんりゅう (関門航路事務所保有)

\* 主な回収箇所: 周防灘等 (別添②参照)

・ 海輝・海煌 (熊本港湾・空港整備事務所保有)

\* 主な回収箇所: 諫早沖・菊池川沖・矢部川沖・筑後川沖・六角川沖・三角港沖・島原沖等 (別添②参照)

2) 九州内の県等管理施設等の被害状況

<7月19日 15時00分現在>

	河 川	土砂災害	道 路
福 岡 県	4	10	53
佐 賀 県	0	8	1
長 崎 県	0	0	1
熊 本 県	6	88	38
大 分 県	0	20	33
宮 崎 県	0	1	1
鹿 児 島 県	0	8	2
北 九 州 市	0	0	0
熊 本 市	0	0	0
合 計	10	135	129

\* 1 河川については、河川管理施設等の被害箇所数

\* 2 土砂災害等については、土石流等・地すべり・がけ崩れの発生箇所数

\* 3 道路については、通行止め区間数

以 上

# 別添① 国道57号法面崩落による通行止めについて

## ■阿蘇市一の宮町坂梨（滝室坂）迂回路図（大型車通行可）





